



2019-2020 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2019-2020 年度 RI テーマ



第 2780 地区
ガバナー

杉岡 芳樹

第 3 グループガバナー補佐 渡邊 昭

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 14 第 3179 例会 2019 年 10 月 16 日 天候 曇り

ロータリーソング「それこそロータリー」
 四つのテスト 大野木 加代子 会員

かながわ湘南 RC よりお知らせ
 12 月 15 日 (日) クラブ創立 15 周年記念チャリティーコンサートの開催。事務局にご案内があります。

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：堂前 慶之 様
 (地区会員増強・会員維持委員/伊勢原 RC)
 石橋 由人 様
 (地区会員増強・会員維持委員/藤沢北 RC)

《幹事報告》

- ラグビーWC が開催中で、日本チームの活躍に勇気をもたらしております。
- 会員名簿を作成いたします。変更等、ご連絡がまだの方は、事務局までご連絡ください。
- ガバナー月信 10 月号を配布しております。椋梨青少年交換委員長の記事が P7、新会員の紹介で大辻会員が掲載されていますので、お目通しください。

《会長報告》

- 台風 19 号の甚大な被害に見廻れた方にお見舞いを申し上げます。
- 杉岡ガバナーから、台風被害へのお見舞いのお便りが参りましたので、読ませていただきます。
- 10 月 20 日 (日) 地区大会へのご出席、よろしくお願いたします。
- 会長幹事会のご報告です。
藤沢西 RC よりのお知らせ
11 月 10 日、ピンクリボン湘南ウォークの開催。
事務局にご案内があります。

《委員会報告》

- 大小原 クラブ研修リーダー
12 月 11 日 (水) 米山記念館見学ツアーの内容が決まってきましたので、お知らせいたします。
10 時貸切バスで出発、12 時鰻の昼食、13 時記念館見学、15 時三嶋大社参拝、藤沢に帰着し、18 時から夜間例会を予定しております。米山見学会

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
10月2日	44(43)名	30名	13名	69. 77%	1名	31名	72. 09%
10月16日	44(43)名	24名	19名	55. 81%			

のみ、夜間例会のみの参加も例会参加といたします。
後日、ご案内をお送りいたします。ぜひ、ご出席を
お願いいたします。

《お祝い》

会員誕生日 10月17日 大野木 加代子 会員



「ささやかなことがうれしい」とスピーチいただきました。

結婚記念日 10月16日 岩田 和 会員
10月18日 橋本 憲明 会員
10月21日 大沢 勝実 会員
10月22日 鈴木 大次 会員



大沢会員は、ご結婚20周年
橋本会員は、先日の台風でご自宅が被害にあわれたそ
うです。早期復旧をお祈りいたします。
鈴木会員は、ご結婚9年目、来年は10周年のお祝い
です。



岩田会員 本日10月16日が結婚記念日です。

《スマイル報告》

地区会員増強・会員維持委員/伊勢原 RC
堂前 慶之 様

本日は地区委員会より増強卓話に伺わせていただ
きました。何か少しでもヒントになることをお話で
できればと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

地区会員増強・会員維持委員/藤沢北 RC
石橋 由人 様

皆様こんにちは。藤沢北ロータリークラブの石橋と
申します。会員増強・維持の卓話でお邪魔させて頂
きました。宜しくお願い致します。

藤田 浩二 会長

堂前様、石橋様、本日はお忙しい中ありがとうございます。卓話宜しくお願い致します。

今井 重信 会員

先週の例会、急用のため欠席しました。申し訳あり
ません。

大野木 加代子 会員

おたん生日祝い、ありがとうございます。川上会員
より年下です。念のため。

大沢 勝実 会員

結婚記念のお祝いありがとうございます。

鈴木 大次 会員

結婚記念のお祝いありがとうございます。

《小話 3分間スピーチ》

杉原 栄子 会員



台風被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。

3分間スピーチということで、何を話そうか考えましたところ、会えるならぜひ会って、令和の時代をどう思うかうかがってみたい方についてお話いたします。お1人は、田中角栄さん。もうお1人は、本田宗一郎さんです。大学の経営学部で学んでいたのですが、今一つピンときませんでした。そんな中、授業で本田宗一郎さんのインタビュー動画を見ました。昭和28年、浜松の一町工場だった本田さんが、アメリカから当時今の価格で何億円もする機械を購入しました。周りの方からはいろいろ言われたそうですが、本田さんは、それで会社がつぶれても、日本にその機械が残ることを良いではなかとおっしゃいました。これが日本の製造業の魂だと大変感動いたしました。それから本田宗一郎さんが大好きになりました。

本から、本田宗一郎さんの言葉を紹介します。

「人間にとって大事なことは、学歴などではなく、人から愛され、協力してもらえよう徳を積むことだ」

「不良品の割合が千台に一台しかなかったとしても、それをつかまされたお客様にとっては、一台の中の一台中だ」「鈴鹿市に工場建設を決めた。あちこちの候補地を見てまわったが、くだらない接待ばかりだった。鈴鹿市の場合出たのは、洪茶一杯だ」他の候補地の接待攻勢に辟易した中でのことだったようです。「必要のない人間はいない。人間に好き嫌いのある人は、真の指導者になれない」他にもいろいろなエピソードがあるのですが、自宅を引っ越しして場所がわからなくなってしまい、「すみません、本田さんの家はこちらでしょうか？」と奥様に言ってしまったそうです。

「私は交通業者だ。死んだからとって、大勢を集めて

人様の交通の邪魔をするな」ホンダにお勤めの方から聞いたエピソードですが、本田さんは、「俺はひとつだけ失敗した。会社の名前にホンダを付けたことだ」とおっしゃったそうです。本当にかっこいい方だと思い、今も大好きです。

《卓話》

「会員増強の成功体験に基づく

ロータリーの魅力の伝え方」

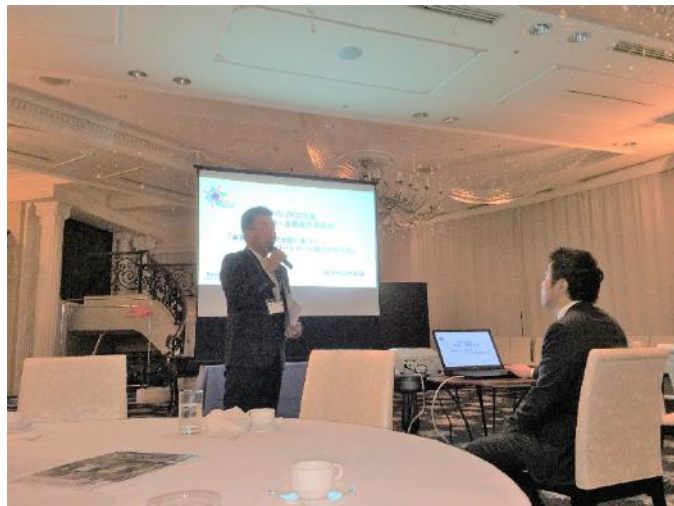
地区会員増強・会員維持委員会/伊勢原 RC
堂前 慶之 様

地区会員増強・会員維持委員会/藤沢北 RC
高橋 由人 様



歴史のある藤沢RCで増強卓話をさせていただき光栄です。私が所属する伊勢原RCは、近年、増強に成功しているクラブとしてお褒めいただくことがあり、地区委員会を代表して卓話をさせていただくことになりました。体験も踏まえてお話をさせていただきます。そもそも、なぜ増強しなければならないのか？ですが、伊勢原RCでは「会員増強をすることで質の高い奉仕を継続的に実践し、クラブの伝統を守る」ことが目的であると定義して意識統一を図りました。そもそもロータリアンを増やすということは地域・世界の安定と繁栄に寄与するという共通の価値観が我々にはあるのではないのでしょうか？貴クラブの現況をみると、過去4年間の入会者数が30名と大変多い一方で、年平均の退会者数は6~7名います。地区データでは退会者の6割弱は個人的な事情（高齢化、転居・転勤、業績不振）による退会ですので、会員維持活動の成否に関わらず、3名程度はほぼ毎年退会していくこととなります。ロータリー活動の中で増強は息をす

るが如く必須の活動なのです。地区増強セミナー後のアンケートでは、会員増強を阻害する要因として「増強手法がわからない」が25%と上位に上がりますが、残念ながら定型の効果的な増強手法がある訳ではありません。「候補者不在」の25%はこの地域ではあてはまらないでしょう。阻害要因の中で僅か3%とあまり意識されていませんが「会員増強を推進するリーダー、旗振り役不在」で伊勢原RCでは変革がありました。それは2012-2013年度に「“親睦”こそがロータリーの醍醐味」と語る増強の旗振り役が登場したのです。増強活動は親睦を主軸としたアプローチで行い、会員数が35名から46名へと躍進しました。この年に45周年を迎え、勢いに乗り「50周年で70名」という増強目標を策定しました。毎年5名を増強すれば…という目論見だったのですが、退会予測を加味していなかったため達成には至りませんでした。(50周年時62名)しかし、増強目標はいつしか合言葉となり、増強に対する意識を維持するのに大変役立ったと思います。具体的な増強スキームとしては、入会候補者をいきなり例会に招いたりせず、まずは少人数からの懇親(飲み会、ゴルフ等)から始め、徐々に面識を広げていきます。気心が知れてくればロータリーについても率直に話易くなります。何よりもこの集まりに加わりたい、この仲間に入りたいと思っていただけるような関係づくりが大切です。この手法では当初軋轢もありました。会歴の長い会員からは「会員増強はもっと慎重に」「入会審査がゆるい」「職業分類の重複」を厳しく言われたことがあります。しかし、新会員が増えてクラブが活気づき、例会の雰囲気も明るく和やかになるにつれ、自然と誰も文句を言わなくなりました。これが伊勢原RCでの会員増強の最大のブレイクスルーです。こうなると、新会員が増えることは楽しいこととして捉えられ、全会員が増強委員となります。大切なのは「会員交流をととても大切にする異業種の集まり」であることを伝え、「ロータリーとは…」などと難しく考え過ぎないことだと思います。会員増強こそがクラブ活性化への近道です。貴クラブの益々の発展、会員増強の成功をご祈念申し上げます。ご清聴、ありがとうございました。



本日のお料理

